

●「家族のつぎに身近なきずな～マチトモキャンペーン」の実施について

札幌市では、平成 25 年 11 月から「家族のつぎに身近なきずな～マチトモキャンペーン」を実施します。

これは、市民に町内会活動の意義や役割などを紹介し、町内会への加入やその活動への参加を促すことを目的として行うもので、町内会の活動風景を題材とした CM の放映やタブロイド紙の配布、加入促進イベントの開催のほか、不動産業者や引っ越し業者とタイアップした転入者等への働き掛けを行います。

このキャンペーンを通じ、普段、地域活動に触れる機会が少ない若年層や子育て世代をはじめ、より多くの市民に町内会やその活動を身近に感じてもらい、加入や活動への参加につながるよう取り組んでいきます。

1 キャンペーン名称

家族のつぎに身近なきずな～マチトモキャンペーン



キャンペーンの
ロゴマーク

2 背景・目的

町内会は防災・防犯、環境美化、排雪など地域で暮らすために欠くことのできない活動を担っているが、その加入率は昭和 53 年の 93.00% をピークに減少し続けており、平成 25 年 1 月 1 日現在で 71.07%。町内会活動の担い手の減少によって、活動の停滞化が懸念されている。

このキャンペーンでは、町内会活動に触れる機会が少ない若年層をはじめとして、多くの市民に町内会活動を紹介し、町内会への加入やその活動への参加を促す。

3 期間

平成 25 年 11 月 6 日（水）～平成 26 年 3 月 31 日（月）

4 主なキャンペーンメニュー

(1) CM 放映

① テレビでの放映期間（CM200 本放映予定）

前期Ⅰ：11 月 6 日（水）～11 月 12 日（火）

前期Ⅱ：12 月 4 日（水）～12 月 10 日（火）

後期：平成 26 年 3 月 1 日（土）～3 月 14 日（金）

※ 劇場や地下鉄大通駅ビジョンなどでも放映予定

② 内容・コンセプト

市内 15 地区の町内会活動を映像で紹介。

町内会活動を身近なものに感じてもらうとともに、その意義や楽しさに気付き、共感してもらえるような構成としている。



③ 取材地域

中央区：桑園、円山
北 区：幌北、麻生
東 区：元町
白石区：東白石
厚別区：青葉
豊平区：南平岸、東月寒、西岡
清田区：北野
南 区：南沢
西 区：八軒
手稲区：星置、富丘西宮の沢

(2) タブロイド紙の制作・配布

① 期間

平成 25 年 11 月～平成 26 年 3 月

② 内容

CM で紹介しきれなかったものを含め、町内会活動のイメージを写真で紹介。
タブロイド版 (406mm×272mm)、8 ページで、4 万部発行。

③ 配布場所

PR イベント「マチトモフェスタ」で配布するほか、各区役所等市内施設で配架。
また、不動産関連団体等を通じて転入者などにも配布する。

(3) PR イベント「マチトモフェスタ」

地域活動を紹介した動画の放映 (約 2 分) やタブロイド紙の配布、町内会に関するアンケート調査、啓発グッズ (オリジナル手ぬぐい) の配布などを行うほか、フォトスポット「マチトモ」を設置。

① 会場：チ・カ・ホ「ドオリ HIROBA」東側

日時：11 月 9 日 (土) 11:00～17:00

② 会場：サッポロファクトリー「アトリウム」(中央区北 2 条東 4 丁目)

日時：12 月 7 日 (土) 11:00～17:00

※ サッポロファクトリー会場では、地域活動に参加している学生によるアカペラストレージやクイズなどのステージイベントあり。

▼『手ぬぐい』：地域で汗を流して活動する町内会の方々のイメージを「手ぬぐい」で表現



(4) 関連業者とのタイアップ企画

① 期間

平成 26 年 1 月～3 月

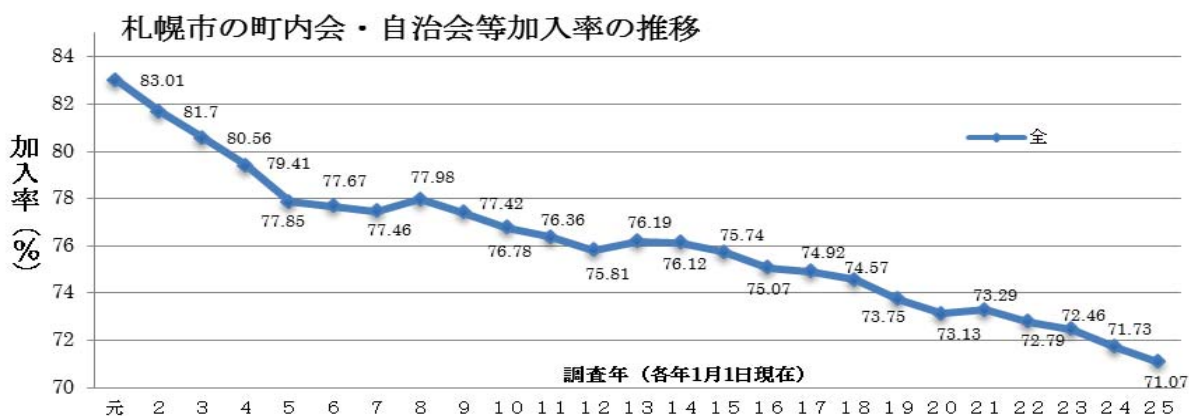
② 内容

転入者と関わる機会がある不動産会社や引越業者とタイアップし、契約や入居の際にタブロイド紙を手渡してもらうことなどにより、転入シーズンに町内会加入を呼び掛ける。(計 2 万件程度の配布を想定)

③ タイアップ業者 (順不同)

- ・不動産業者：株式会社ビッグ「不動産のビッグ」
株式会社常口アトム
- ・引越業者：ヤマトホームコンビニエンス株式会社
札幌通運株式会社「さくらスマイル引越隊」

<参 考>



問い合わせ先

市民まちづくり局市民自治推進室市民自治推進課 久道・小澤・三井

電話：211-2253